

3年生でも放射線教育を実施しました

11月21日(火)に3年生を対象に放射線教育を実施しました。前回に引き続きNPO法人市民科学研究室代表の上田昌文先生にお越しいただき阿部孝平先生と協力してご指導いただきましました。まず、体育館で3年生全クラスを対象にグループワークを行いました。一グループ6名程度の構成で車座になって付箋にメモを書き入れたり意見を交換したりしました。取り組んだ課題は2つです。一つは、原発事故の時に経験したこととその時の気持ち。もう一つが、原発事故で今でも疑問に思っていることや気になっていることです。

各グループからは次のような発表がされました。

<体験>

○県内や県外避難をした。いつ戻れるか不安だった。○友達に会えない。学校が休みになった。○ペットを家に残して避難したため死んでしまった。悲しかった。○小学校2年生で何が起こったのか分からなかったが、それでも不安だった。○マスクが配られた。ずっとマスクをしていた。○モニタリングポストの放射線量の数値が気になった。○学校に仮設トイレが設置された。

<疑問>

○放射線を浴びることの身体への影響。○原発はとも危険なのになぜ稼働し続けているのか。○他県の人、福島のことをどう思っているのか。○放射線は、消えて無くなるのか。○いつふるさとに帰れるのか。○県産の食物を食べても大丈夫か。○風評被害はあるのか。

大人数でのワークショップでしたが、各グループともに頭を寄せ合い意見を交換し上手にまとめていました。ここで出された疑問について10問のクイズに答えながら考えていきました。次は、4時間目から6時間目を使ってクラスごとに行いました。テキスト「みらいへのとびら」を使いながら調べていきました。その中で次のことについて学びました。

・放射線の種類と性質・ヨウ素とセシウムの半減期について・放射線と放射能の違い・内部被曝と外部被曝・自然界の放射能と原発による放射能・シーベルトとベクレルの表すもの・米の全袋検査・被爆による遺伝子への影響・川の魚と海の魚の汚染の比較

最後に空間線量計を持って校舎内と校地内10箇所をグループで二つずつ分担して計測しました。その結果を地図に書き込み放射線からの身の守り方についてご指導いただきました。

火災を想定した避難訓練を実施しました

11月22日(水)の6校時を使って避難訓練を実施しました。今回は、火災シーズンを前に避難経路の確認、避難方法の理解と安全な避難を重点に行いました。4階の調理実習室から出火し延焼のおそれがあるとの想定で行い生徒は、放送の指示に従って避難準備から実際の避難行動そして避難後の人員確認まで迅速に行うことが出来ました。避難に要した時間は、3分30秒でした。真剣に訓練に参加していました。

ところで最近の火災事故は、寝ている深夜に発生し逃げ遅れて焼死したり煙により中毒死したり人命が奪われることが多いように感じます。ご家庭におかれても火災警報器の設置はお済みでしょうか。あわせて正常に作動するかの点検も必要です。また、最近ではモバイルバッテリー(携帯電話などに充電するための予備電源)による異常発火もテレビなどで取り上げられています。ご注意ください。

全校集会で表彰を行いました

11月24日(金)の5校時に全校集会を行い各種大会やコンクールの表彰を行いました。学校だよりでお伝えしていない生徒の活躍についてご紹介します。

- 第6回尾瀬美術展(書道作品) 燧ヶ岳賞 千葉奈央さん
- 第51回交通安全作文コンクール(中学生の部) 銀賞 會川理花さん 銅賞 志賀美咲さん 阿部桜子さん 佳作 根本実歩さん 佐藤真翔君
- いわき地区陸上競技秋季記録会 中学女子砲丸投げ ジャベリックススロー1位 菊田結さん
- 第33回福島県中学校選抜剣道大会 女子個人2位 小林姫来さん
- 四倉町剣道大会 男子1位 渡辺魁琉君 女子2位 小林姫来さん
- 福島県中体連新人柔道大会 女子団体 1位 男子90kg 超級1位 佐藤悠雅君 女子70kg 超級1位 楠本夏望さん 女子70kg 級3位 新妻紗玖良さん 女子63kg 級3位 岩崎由奈さん
- 福島県読書感想文コンクール 佳作 駒 真花さん
- いわき青少年のための人工妊娠中絶・性感感染症撲滅キャンペーン 佳作 大庭麗愛さん 根本志歩さん 鈴木琴美さん 片寄莉夢さん 太田壮亮君 渡辺魁琉君 金成日記さん